

家庭や地域と共にある学校 ～共育（きょういく）～ 令和6年度（2024年度）

◎第2回コミュニティ・スクール協議会～上半期の反省と下半期の取組を協議～

11月21日に第2回コミュニティ・スクール協議会が開催されました。上半期に実施された取組の報告に併せて、上半期の学校評価の結果をもとに教育課題について協議が行われました。

取組については、長期休業中に子どもたちに規則正しい生活リズムを身に付けさせる「ラジオたいそうの集い」や学習をサポートする「学習スタジアム」、体力向上をねらいとして浦幌町「うらほろマラソン」の主催者と連携し、事前チャレンジやマラソン大会に出場したりする「ファン・ランニング」、そして地域団体が連携協力して取り組む代表的な行事でコロナ禍を経て5年ぶりに開催された「北栄こども祭り」など、それぞれの児童の参加状況や運営の課題等について報告がありました。どの取組でも運営等に参画する人材を求めつつ、今後も実施する方向で考えが示されました。

また、学校評価の結果については、児童が安心して学校生活を送っていることや、学習に主体的に取り組んでいることなど評価の高かった内容のほか、児童の地域行事への参加が少ないことや、ゲームやスマホの使用について家庭でのルール徹底が十分でないことなどが説明されました。こうした結果をもとに課題解決の視点で協議が進められ、児童の地域行事への参加については、「北栄こども祭り」を中心に行事を活性化させること、ゲームやスマホの使用については、PTA総会や参観日等、保護者が集まる機会を活用して啓発することなどのアイディアが出されました。

このほか、グラウンドに設置されているブランコの老朽化への対応についても意見が交わされました。



令和6年（2024年）11月